

黒沢研 猪苗代クリーンアクション 2016 ヨシ狩り・清掃ボランティア参加

2016年10月21日に福島県生活環境部水・大気環境課が主催する「猪苗代クリーンアクション 2016 ヨシ狩り・清掃ボランティア」に参加しました。猪苗代クリーンアクションの活動の一環として開催されているこのヨシ狩りは、猪苗代湖の水質を悪化させる原因とされているリンや窒素を吸収して育ったヨシを枯死する前に刈り取って湖岸から取り除くことにより、汚染物質が湖に戻ることを防ぎ、猪苗代湖の水質を改善することを目的として毎年行われています。黒沢研も勉強を兼ねて毎年参加しています。

今回のヨシ狩りには、私たち福島大学黒沢研究室のメンバー5名を含む200名以上のボランティアが参加し、三城潟付近の猪苗代湖岸のヨシを刈り取りました。この付近の湖岸に広がるヨシ原は密度が非常に高く、スゲの一種やヤナギの一種等が入り込んでいる以外はほとんど一面がヨシに占拠されていました。また、湖岸には漂着水草も確認できました。

私たちは午前9時からヨシ狩りを開始し、午前11時までの二時間の間に10m程ヨシを刈り進め、ヨシに絡まっている漂着ごみは適宜撤去し、活動終了時には集合場所の猪苗代水環境センターから猪苗代湖湖岸が確認できるようになりました。回収したヨシは原発事故以前は破碎して肥料に利用していましたが、放射性物質などの懸念から今年も廃棄するそうです。



ヨシ狩り開催式



ヨシ狩りの様子



湖岸が確認できた様子



回収したヨシを廃棄する様子